



国立病院機構(NHO)宇都宮病院広報誌



WAKA-AYU



基本理念

私たちは 地域から強く信頼される病院を目指します
そのために 誠実で前向きで勤勉であるよう努めます

目次

20 **秋** 19

第53号

広報誌 / 年4回発行

発行：国立病院機構 宇都宮病院
発行日：令和元年10月1日
発行責任者：沼尾利郎

- 未来の看護管理者の育成 1
- 医師事務作業補助者の現状&展望 2
- ニューフェイス インタビュー 3・4
- 夏期家庭交流を通して 5
- 院内保育所のご紹介 5
- 「かかりつけ医」を持ちましょう 6
- 地域連携型外来 6

未来の看護管理者の育成

看護部長 澤本 美佐緒

今回は、「未来の看護管理者の育成」についてご紹介したいと思います。

国立病院機構では、看護管理者になるためには、幹部看護師任用候補者選考試験を受け、合格しなければなりません。この試験は、看護師免許を取得後、6年以上看護経験を積んだ職員が対象となります。試験を受けるためには、看護マネジメントに関する講義（医療制度、組織論、看護サービス、医療安全管理、人的資源管理、経営管理等）を30時間受講します。試験は、毎年秋に行われ、内容は筆記と面接です。全国の国立病院機構、国立高度専門医療研究センター、ハンセン病療養所の看護師1300人程度が受験をします。以前は、もっと受験者数が多かったと聞いていますが、年々受験者が減ってきているようです。

合格率は30～40%と厳しく、当院も残念ながら毎年合格率が良くありませんでした。しかし、昨年度、試験合格プロジェクトチームを作り、試験準備とその支援にあたり、合格率を大幅に上げることができました。今年度も同じように試験の支援にあたっています。

試験に合格すると、副看護師長に昇任できる候補者となります。そして、各々の病院の状況に合わせて、副看護師長に昇任していきます。その後は、看護師長、副看護部長、看護部長を目指して経験を積むために、看護師長以降の役職の場合は、関東甲信越地区内の機構病院へ転勤し、転勤した病院の機能に応じた看護管理者としての研鑽を積みます。

先ほど、受験者数が年々減っていることをお伝えしました。私が看護師になったばかりの時は、将来は看護管理者か、看護教員になるかの2つの道しかありませんでした。しかし、最近は、専門看護師、認定看護師、診療看護師、訪問看護師等、様々なキャリアの道が選択できるようになりました。そして、子育てをする職員も多くなり、受験対象時期と子育てが重なることも受験者数が減っている要因かと思っています。

私は、看護管理者は魅力ある仕事だと思っています。決して楽な仕事ではありませんが、患者さんに最良の看護を提供するために、職員に自分の考えを伝え、組織を動かし、問題解決に挑む、それがうまくいった時の醍醐味は味わいつくせないものがあります。

社会は刻々と変化しています。現在の課題は、病院が生き残りをかけて、高齢化社会に対応し、社会に必要とされる病院になることです。その社会の変化に対応できる看護管理者を育成していきたいと考えています。



NHO宇都宮病院を支える看護管理者たち

医師事務作業補助者の現状&展望

事務部長 関川 義明

医師事務作業補助者とは、医師が行う業務のうち、事務的な業務を医師の指示のもとでサポートする職種で、その呼称は病院によって様々であり、医療秘書や医療クラーク、メディカルアシスタント (MA) などと呼ばれており、当院ではドクタークラーク (DC) として平成 22 年度から導入し、現在 12 名配置されています。

医師事務作業補助が診療報酬上で初めて導入されたのは平成 20 年で、平成 28 年時点では導入当初から約 4 倍近くに増加しており、全国の病院の約 1/3 にあたるとのことです。

業務内容は診療報酬の施設基準によって定められており、基本的な業務として、診断書や診療情報提供書 (紹介状) など「医療文書の作成代行」、医師の外来診察などに同席して行う電子カルテへの「診療記録への代行入力」、更には「医療の質の向上に資する事務作業」として、カンファレンスの準備、がん登録や外科手術の症例登録 (NCD) や「行政への対応」として厚生労働省などに報告する診療データの整理などを行っています。

医師事務作業補助者になるための免許や経験などは特に必要ありませんが、個々に技能認定試験、実務能力認定試験を受験するなど、スキルアップを図ることも重要であると思われます。また、日々の業務において医師や医療スタッフ (薬剤師や看護師など)、事務職員との連絡や調整が頻繁に発生することから、これらの職種と上手く関係を構築できる「コミュニケーション力」が何よりも求められるかもしれません。

現在、医師の働き方改革 (勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に対する体制の確保) への取り組みが重要視されているなか、医師事務作業補助者が医師の代わりに上記の事務作業を行うことで、医師の業務負担を軽減し、医師が患者さんと向き合う時間を増やすことにより、患者さんの満足度向上、診療待ち時間の短縮や医療現場の質の向上に貢献できるとともに、医師確保の一助の役割をも担い、多忙な医師を支える縁の下の力持ちとも言える、とても重要でやりがいのある業務として活躍の場が広がっていくと思います。

今後は、引き続き当院における適正な人員配置を考慮しつつ、院内内の確固たる組織の一部門として「ドクターサポートセンター (医師支援室：仮称)」を新設し、更なる活躍の場を広げられればと考えています。

最後に、近隣の医療機関に従事される医師事務作業補助者同士の勉強会、研究会や連絡会議 (意見交換) 等が開催され、個々の研鑽に繋がることを期待しています。



夏期家庭交流を通して

保育士 深澤 仁美



重症心身障害病棟では、お盆の時期に利用者さんにご家族の絆を深めていただくよう外泊を勧めています。利用者さんの重症化や高齢化、近年の猛暑や豪雨の異常気象を加え、様々な理由から外泊される方が年々少なくなっているのが現状です。そんな中でも、利用者さんにご家族と一緒に過ごす時間を持ってほしいという思いから、ご家族皆で参加できる療育活動日を設けました。

今年は7月から8月にかけて5日間を設け、2病棟合わせて28家族に参加していただきました。内容は療育訓練室でポッチャ、ハンカチ落とし、すごろく、風船や楽器を使ったムーブメント活動を行いました。また、

人工呼吸器を使用しているため移動ができない利用者さんに対してはスヌーズレン活動など、毎回担当する保育士を変え、何度参加しても楽しんでいただけるようバリエーション豊かに開催しました。その中でも障害者スポーツの一つ「ポッチャ」では、ボールの代わりに野菜の形をした玩具を使用し、ルールも使いました。コロコロ転がる人参やキュウリの様に利用者さんご家族も大笑い。とても賑やかな活動となりました。

開催に当たっては多くのボランティアの皆さんにもご協力いただき、参加できないご家族の代わりに利用者さんと一緒に活動を楽しんでいただきました。また来年もご家族の皆さんや利用者さんの笑顔を思い浮かべながら楽しい活動を企画していきたいと思います。



院内保育所のご紹介

なかよし保育所 園長 木村 桂子



みなさん、病院の敷地内に保育所があるのをご存知でしょうか？病院で働く看護師さんの声で昭和44年4月に開園され、今年でめでたく50周年を迎えました。現在はキッズコーポレーション(株)に運営を委託しており、小さな保育所ではありますが、少人数ならではの一人一人に寄り添う保育を心掛けて毎日過ごしています。

自然に恵まれた保育所は、春は敷地いっぱい咲く桜を見ながらのお散歩、夏は花壇に植えたナスやキュウリの収穫、秋はどんぐりや栗拾い、冬は大きな雪だるま作りや雪合戦をして遊んでいます。なるべく四季を感じられる遊びを取り入れ、遊びを通じた学びを大切にしています。日々楽しめる行事計画も立てており、昨年はスーパーでお買物体験をしてきました。今年は電車で隣の公園まで行く予定です。みなさんもアットホームであたたかな保育所を見にいらっしやいませんか？又、現在、職員家族だけでなく地域のお子様に対しても園児を募集しております(随時募集可能です)。

詳しくは、保育所TEL 028-671-2030まで直接お問い合わせください。お待ちしております。



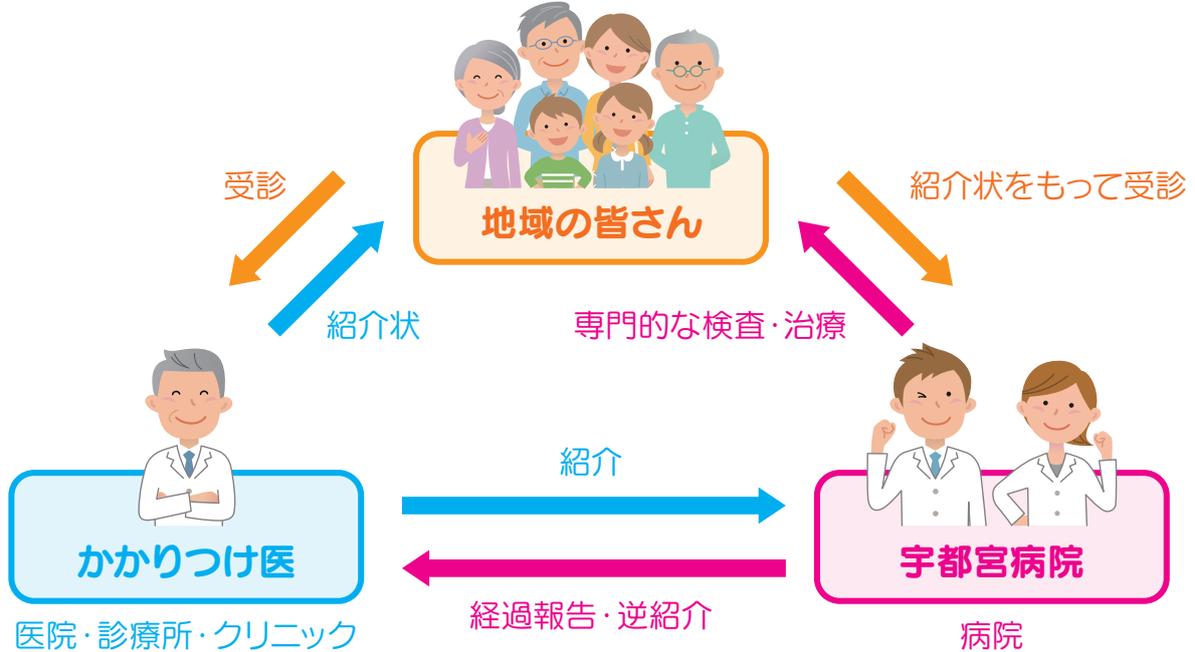


『連携室だより』

「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは…

日常的な診療を行ってくれる身近なお医者さんの事を指します。普段の健康管理や日常的な診療の場合は、まずお近くの医院・診療所・クリニックの「かかりつけ医」を受診しましょう。



地域連携型外来

当院は、医療の役割分担のため、地域の医院・診療所等の「かかりつけ医」からのご紹介をお受けして、急性期・専門医療・検査等を担当する「地域連携を重視した医療」を目指し、地域連携型外来を導入しています。



○「かかりつけ医」を持つメリットとは…



かかりつけ医は、地域の皆さんの健康管理や日常的な診療を行います。地域の「かかりつけ医」の先生方と当院医師が密接な連携を取り合うことで、地域の皆さんの過去の病状や現在の症状、治療の経過などを把握し、より早く適切な医療を受けることができます。宇都宮病院は、専門的な治療や精密検査などをかかりつけ医と連携を取り合っています。

○当院外来のご利用に当たっては



かかりつけ医からの「紹介状」をご持参下さい。専門医が診療いたします。専門医の治療が終わりましたら、当院からの診療情報提供書とともに、「かかりつけ医」の先生へ再度紹介させて頂き、患者さんの健康管理をお願いします。

編集後記

長かった酷暑もようやく一段落し、過ごしやすい季節になってきました。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋といかがお過ごしでしょうか？ 私は、バレーボール、ラグビーとワールドカップ観戦に興奮する毎日です。今年の夏も暑かったですが、忘れてならないのは、全国各地で起こった気象災害です。千葉で起こった台風による大規模停電、建物の破損など屋根にかけられたブルーシートを見ると3.11を思い出します。そういえば、茨城の我が家も雨樋がとれていました。普段からの危機管理が重要であると痛感した夏でした。

副看護部長 佐藤 幸子



【紅葉に浮かぶ】(井頭公園)
表紙撮影：獨協医大4年 島野 浩樹さん

外来診療担当医表

(令和元年10月1日～)

診療科名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
総合内科	午前	沼尾 利郎 / 黒木 知則		勝部 乙大	南 建輔 志水太郎(3週)	志水 太郎 (第1・2・4・5週)
	午後	佐藤 稔	菊池 朋子	倉井 英卓	佐藤 稔	森 豊
脳神経内科	午前	作田 英樹				
	午後	作田 英樹				
消化器内科	午前	常見美佐子	菅谷 洋子	岩崎 茉莉	菅谷 洋子	前田 光徳
	午後	常見美佐子	菅谷 洋子		菅谷 洋子	前田 光徳
呼吸器内科	午前	梅津 貴史	野村 由至 / 赤司 俊介	安西真紀子	梅津 貴史 / 藤松 孝旨	野村 由至 / 池田 直哉
	午後	沼尾 利郎	勝部 乙大 / 赤司 俊介	安西真紀子	黒木 知則 / 藤松 孝旨	池田 直哉
リウマチ膠原病内科				高村 雄太		
アレルギー外来(成人)(午後・予約制)			勝部 乙大			
神経難病外来(午後・予約制)				作田 英樹		
禁煙外来(保険適用)(午後・予約制)					藤松 孝旨	沼尾 利郎
小児科	午後		影山さち子 [予約制]	影山さち子 [予約制]	影山さち子 [予約制]	影山さち子 [予約制](4週以外)
	午後		影山さち子 [予約制]		子供療育相談ルーム [予約制](2・4週)	
外科	1診	増田 典弘	小川 敦	滝田 純子	増田 典弘	滝田 純子
	2診	山口 悟	高柳 雅	小川 敦	滝田 純子	増田 典弘
	3診			滝田 純子 (1・3・5週の午後)		河谷 奈津子 (呼吸器外科)
整形外科	1診	田中 孝昭	茶菌 昌明	熊谷吉夫(第1・5週) 田中孝昭(第2・3・4週)	茶菌昌明(第1・3・5週) 石川義久(第2・4週) (初診のみ)	熊谷 吉夫
	2診	小牧 宏和	種田 雅仁	秋山昇士(第1・5週) 茶菌昌明(第2・4週) 熊谷吉夫(第3週)	小牧宏和(第1・3週) 種田雅仁(第5週)	秋山 昇士
リウマチ科(整形外科1診)				熊谷吉夫(第1・5週) 田中孝昭(第2・3・4週)		
リハビリテーション科				茶菌 昌明	茶菌 昌明	熊谷 吉夫
装具外来		田中 孝昭				熊谷 吉夫
側湾症外来(午前)					茶菌昌明(4週)	
障害者歯科						石川 博之

外来受診案内

- 初診及び予約のない方の外来診療受付時間は、8:30～11:00迄です。緊急で来院される場合は、電話でお問い合わせ下さい。
- 神経難病外来につきましては、地域医療連携室にて電話での予約を受け付けております。
- 地域医療連携室 TEL 028-673-2374(直通) FAX 028-673-1961(直通)
担当(ソーシャルワーカー)：永山・畑野・吉田・市村・高德・加藤・福富(内線133)

- 下記は入院患者さんを中心として診療しております。

診療科名		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科	午前		伊藤 致	田所 寿剛		春山垂希子 (第1・3・5週)
	午後	渡邊 諒	伊藤 致	田所 寿剛		
歯科		渡辺 裕子				
眼科(午後)						松原 忠之
皮膚科(午後)				岡本 麻希		
耳鼻咽喉科(午後)		永島 祐美				

- 診療時間は8:30～17:15迄です。
- 休診は土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)です。
- 都合により臨時休診になる診療科もありますので、ご確認のうえ、ご来院ください。



独立行政法人(NHO)

国立病院機構 宇都宮病院

〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160
TEL 028-673-2111 FAX 028-673-6148
https://utsunomiya.hosp.go.jp